

謹賀新年



全日本海員組合
組合長 松浦篤晴

て遂行するためには、海の平和と安全が守られなければなりません。



全国海友婦人会会長

酒井智代子

世界情勢に目を向けています。しかし、いまだ終息の見えない「シリアによるウクライナ侵攻や、東中地域の緊張、東南アジアでの諸国での領海を巡る問題など、依然として予断を許さない状況が続いています。

ささえあう 心がつなぐ 海婦の輪

謹んで新年のお上げます。洋上で新年をお迎えの組合員の皆さま方におかれましては、新春を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

国海友婦人会の鹿児島県内の
会員が傍聴いたしました。
今後とも皆さまのご理解と
ご協力をお願いし「ささえ
う心がつなぐ海婦の輪
を皆さんのご家族とともに
広げたいと考えておりますの
で、船員家族のコミュニケーション
の一環として、ぜひとも皆さ
まの地域、地元で、海婦コニ
ユニティへの参加をお願い
たいと思います。

なく、その家族も喜び込まれました。痛ましく、苦労の連続であった経験を片時も忘れることなく、改めて、海の平和と安全は家族の願いであり、海事に携わるすべての人々が、将来にわたり、誰一人として被害者にも加害者にもならないように、安全運航、安全操業の堅持と担保をお願いいたします。

洋上において新しい年を迎える。す。組合員の皆さま、そして久しぶりに家族と共に新年を迎えた組合員の皆さま、あけましておめでとうございます。2026年の年頭にあたり、謹んでお慶び申し上げま

活動を継続して進めてまいります。

船人を最も大きくおれの青りの職業的重要性を広く国民認知してもらうための活動さらに充実し、船員志願者裾野拡大を進めてまいります。昨年11月12日から13日まで鹿児島県のカクイックスセンターで開催した第86回全国大会では、全国の現組員の皆さまと活発な議論を交わし、新たな活動方針を決定いたしました。

第81回 論議場を定めます。員の意を以て、年度活動方針の具現化は、組合員の雇用と家庭生活を守り、われわれに次世代の船員のため、われ全日本海員組合は、船業別労働組合として、労働運動、産業別労働運動が進していく所存です。最後になりますが、今年、皆さまの健康と各ご安航を祈念申し上げ、のべあさつといったします。

海運・水産産業のさらなる発展と明るい未来を目指して



関係省庁・各政党へ申し入れ



左から尾形航商船三井クルーズ株式会社職場委員、横山祐貴株式会社商船三井さんふらわあ職場委員、後藤茂之海事振興連盟会長、松浦満晴組合長、小南貴司共同船舶株式会社職場委員、立川博行中央執行委員



左から立川博行中央執行委員、黒川泰史NSユナイテッド海運株式会社職場委員、松浦満晴組合長、
加藤竜祥国土交通大臣政務官、酒井智代子全国海友婦人会会长、城井崇衆議院議員（政治参与）、浅地寛人日本海洋事業株式会社職場委員、
山本浩治株式会社新日本海洋社職場委員



左から横山祐貴株式会社商船三井さんふらわあ職場委員、浅地寛人日本海洋事業株式会社職場委員、吉松敏宏株式会社商船三井職場委員、福田かおる文部科学大臣政務官、松浦満晴組合長、酒井智代子全国海友婦人会会长、城井崇衆議院議員（政治参与）、立川博行中央執行委員、遠藤節総合政策部長

△代替燃料・自動運航船への対応など政策課題から詳細に説明した。申し入れに同行した各職場委員からは△船員養成機関の維持・存続や機関士の養成などの船員の確保・育成対策△情報通信インフラの整備△捕鯨技術の継承に向けた支援など、洋上で働く現場組合員のため、家族や現場の立場で、切実な思いを訴えた。

公明黨

国民民主黨

大島敦衆議院議員をはじめとする14人の国会議員の方々にご対応いただいた。

ただいた。申し入れには衛藤征士郎名義で政治参与に同行したとき、鈴木俊一幹事長との意見交換で理解を深めた。

自由民主黨

務官にご対応いただいた。由
し入れには城井崇衆議院議員
(組合政治参与) にご同行いた
たとき、福田かおる大臣政務
官との意見交換で理解を深め
た。

文部科学省

加藤董祥国土交通大臣政務官にご対応いただいた。申し入れには城井崇衆議院議員（組合政治参与）に同行いただぎ、加藤大臣政務官との意見交換で理解を深めた。

国土交通省

海事振興連盟

けて

活動方針の具現化に向けて

自由民主党



立憲民主党



国民民主党



公明党



授業(講演)風景



安藏巧 在籍専従執行部員が再び母校で 後輩に船員の魅力を伝える

城県水戸市の茨城高等学校・中学校で「令和7年度職業教育講演会」が開催された。この講演会は、キャリア教育の核として位置付けられ、毎年、中学3年生から高校2年生全員を対象に行われており、将来、生徒が自身のキャリアを考えるきっかけになればと、20年近くにわたり大事に受け継がれている。

また、当校は安藏巧関東地方支部在籍専従執行部員の母校であり、海や船が身近にない生徒にその魅力を伝えるべく全日本海員組合関東地方支部も参加し、41人の生徒に向け「活躍のフィールドは海・母校後輩たちに伝える『海運・船員の世界』」というテーマで講演を行つた。

3万人を超える卒業生は、会のさまざまな分野の第一線で活躍を続けている。

によるものであるなど、それで、いかに海運、船員が必要であるかを理解し、一層関心を抱けたように見受けられた。

A classroom scene showing students in grey uniforms raising their hands to answer a question. A teacher in a suit stands at the front, facing the class. A large screen displays text in Chinese characters. The room has green walls, wooden desks, and fluorescent lighting.

立近見小学校で、全日本海運組合主催の出前授業を開催した。小学5年生の授業「総合的な学習の時間（今治市の産業・自慢できるところ）」の環として児童26人が参加した。はじめに、清水駿愛媛支店長が「私たちが住んでいる媛県今治市の産業の一つに造船所で造られた「船」が私たちの生活どのように関わっており、どのような荷物を運んでいるのか、またその動きを動かしている船員さんはどのような仕事をしているのかを知つてもらいたい」と思い出す。船員さんの仕事は、ともかくいい仕事ですので、日々の授業を聞いて興味をもつてもらえればうれしいです」とあいさつした。

△航海中にクジを景だとあるか▽船は校舎と比べどれくらいの大きさなのか▽船員になるための資格取得難しさ▽船での食事でおいしかったメニューは何か▽最から船長になれるのか▽航中に風邪をひいたらどうなのか▽多くの質問寄せられ、児童は船長の話くぎ付けとなるようすが見かけられた。

茨城高等学校・中学校で 職業教育講演会



左から中村将志在籍専従執行部員、安藏巧在籍専従執行部員

学校の紹介

茨城高等学校・中学校は私立の中高一貫教育校。水戸藩校「弘道館」の伝統を継承し、建学の精神「報恩感謝」の理念のもと、1927年（昭和2年）に飯村丈三郎氏によって創設された。飯村丈三郎氏は、政治家、実業家として茨城の近代化に大きな足跡を残した人物である。

また「報恩感謝」の精神は、私たちの日常は、目に見えない多くの人たちとの関係性（恩）によって支えられているということに感謝し、他者や社会のために役立つ生き方をすべきという考え方で、当校はこれを礎とし、確固たる教養と豊かな人間性を兼ね備えた社会報恩の念に厚い人物の育成を原点としている。また3万人を超える卒業生は、社会のさまざまな分野の第一線で活躍を続けている。

**卒業生として
地域密着型のプレゼンで**
今回の講演は、全日本海商組合関東地方支部の安藤巧在籍専従執行部員と中村将志在籍専従執行部員が講師として参加し、講演は2部構成で各70分、第1部に22人、第2部には19人の計41人の生徒が参加した。

講演では、日本において海運業がわれわれの生活にどれだけ密接に関わっているか、またその重要性について説明し、外航海運、内航海運、フエリーといった分野や、貨物船員職業の魅力や必要性に特化した船種の紹介に加え、船員職業の魅力や必要性について説明

講演

性、船員になるための方法について説明した。
また今回は、より生徒たちに親近感を持つてもらいたいと、水戸市に隣接する大洗町に親しみの深い「株式会社商船三井さんぶらわあ」や、日立港に寄港するRORO船などを紹介しながら、県内の太洋汽船、日立港や常陸那珂港と、それらの港に寄港する船舶が北海道と首都圏の輸送で大きく貢献していること、さらにコンビニチーン「セイコーマート」はなぜ北海道と茨城にほとんどの店舗数を構えているのかー、といった地域に密着した内容を多く盛り込んだ。

学校の紹介

愛媛県 今治市立近見小学校で 出前授業

四国開発フェリー株式会社の長谷部英敏船長が「船長さんのお話」を披露



会員登録

その後「船の役割と船員業について」の授業に入り、教室の電子黒板を用いて「やくせき」と題して、四国開発ノエリ、株式会社の長谷部英敏船長ら▽船員を志したきっかけについて▽船長になるまでの経歴について▽現在乗船している「おれんじおおさか」の特徴や船の大きさについて▽、ど、児童と同じ愛媛県今治出身であることを交え、講を行つた。

児童から船長への質疑応答では▽船を運航するうえで最も大切にしていることは何▽航海中にクジラを見たことはあるか▽船は校舎と比べどれくらいの大きさなのか船員になるための資格取得難しさ▽船での食事でおいかつたメニューは何か▽最から船長になれるのか▽航行中に風邪をひいたらどうなのかなど、数多くの質問が寄せられ、児童は船長の話へぎ付けとなるようすが見受けられた。

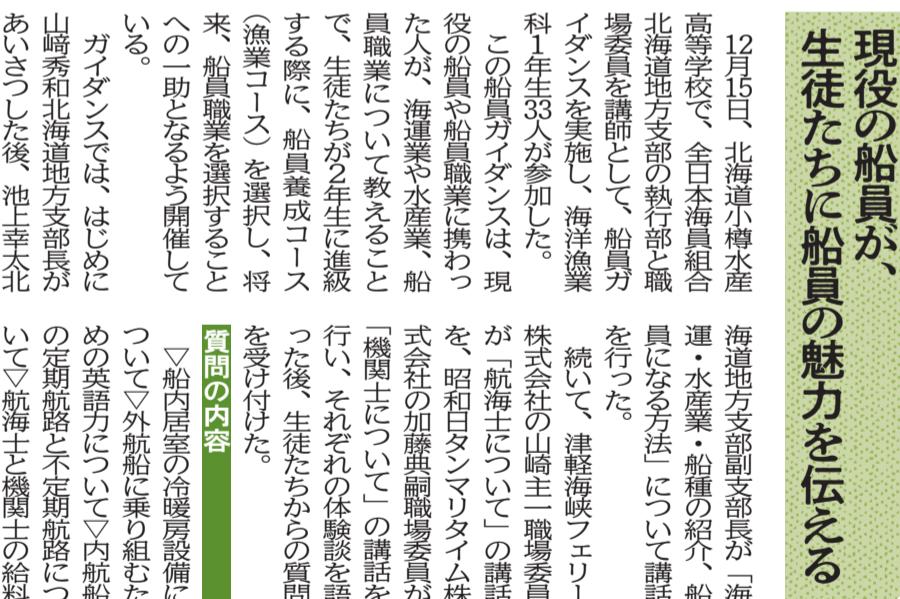
また、今治市立近見小学校の近隣には「削商船高等専門学校や国立波方海上技術専門学校が所在していることから、船員を目指すためのルートとして併せて紹介した。

最後に清水駿愛媛支部と長谷部英敏船長から児童に記念品を手渡し、参加全員で記念撮影を行い終了した。



各部門の令和8年度労働協約改定要求に関する答申を、昨年12月9日開催の中央執行委員会で慎重に検討した結果、各部門（外航・水産・国内）の要求案を決定した。また、今月6日から2月16日までを大衆討議期間とし、要求案に対する現場組合員の意見集約を図る。外航、大型カーフェリー・旅客船、内航二団体・函館、港湾部は「船員しんぶん」の号外が発行されるほか、水産部門などは各支部から要求案が現場討議に付される。

物価高騰に負けない賃金で生活を守る



2026年1月5日		中央選挙委員会 議長 齋藤 洋
第40期全国委員・補充選挙の告示		
<p>規約第45条および全国委員選挙規則第25条に基づき、第40期全国委員補充選挙の実施について次のとおり告示する。</p> <p>一、補充選挙を行う選挙単位と補充定員 〔選挙単位コード・単位名〕 企業単位 052 新潟地区組合員 1名</p> <p>二、補充選挙の実施日程 立候補届出期間 2026年1月5日より 候補者告示 2026年1月14日まで 投票期間 2026年1月15日より 2026年2月14日まで</p> <p>三、補充選挙の被選挙人 (1) 企業区</p> <p>当選人告示 2026年2月15日(予定)</p> <p>四、立候補の届け出 立候補をする者は、全国委員選挙規則付表の一に定める様式に基づく立候補届を担当地区選挙委員会へ提出する。</p> <p>五、補充選挙の実施に関する問い合わせ先 中央選挙委員会事務局(総務部)</p>		
<p>12月15日、北海道小樽水産高等学校で、全日本海員組合北海道地方支部の執行部と職場委員を講師として、船員分科1年生33人が参加した。この船員ガイダンスは、現役の船員や船員職業に携わった人が、海運業や水産業、船員職業について教えることで、生徒たちが2年生に進級する際に、船員養成コース(漁業コース)を選択し、将来、船員職業を選択することへの一助となるよう開催している。</p> <p>ガイダンスでは、はじめに山崎秀和北海道地方支部長が挨拶した後、池上幸太北</p> <p>質問の内容</p> <p>△船内居室の冷暖房設備について△外航船に乗り組むための英語力について△内航船の定期航路と不定期航路について△航海士と機関士の給料</p> <p>について――などで、執行部と職場委員が丁寧に説明した。学校側から「船員職業に興味を持つ入学する生徒は減少傾向にある。この学校で今后も船員を志す生徒を育てたい」と話があり、全日本海員組合の継続的な船員ガイダンスの協力を求められ、船員ガイダンスを終了した。</p> <p>以上</p>		

